

甲工 SPH 通信

見よ！これが世界の最先端技術だ！ 体験！数値制御ロボット！

【Engineering】高度で実践的な技術力の向上

期 日 : 10月7日(月)

実施生徒 : 電子科2年生(38名)

実習場所 : ファナック株式会社ファナックアカデミ

目 的 : 数値制御ロボットの技術や役割
について理解と関心を深める。

目 標 : 興味や疑問を持って見学、体験する。多くの機器の役割、意味を理解する。
企業で働いている人の協同的に働いている状況や、地域産業に積極的に関わろうとする
態度をみて自分自身の今後の行動に生かす。



ロボット操作実習内容

- ファナック株式会社の歴史と概要について
- 安全教育
- ロボットの軸について(直交と各軸)
- 動作命令の基本について
- 自動運転の為のプログラムラミングと実行
- エンドエフェクタの制御
- 協働ロボット、AI搭載ロボット等について



生徒の感想

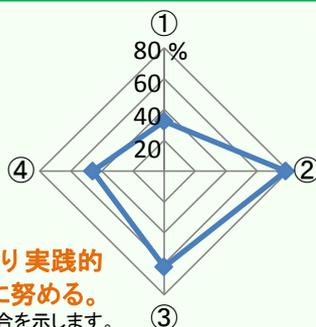
◆良いロボットが有っても、良いプログラムがないと意味が無いことがわかった。◆同じロボットでも、プログラミングの腕前でロボットの動きが違った。美しく動かす技術が付加価値になる。◆自動車産業のように、整備する仕事や、使いこなす仕事も重要。これからは町の電気屋さんのような、町のロボット屋さんの需要が高まる。◆これからのプログラミングの学習のモチベーションにつながった。



自己評価

- ① 常に疑問を持ち課題を発見することが出来る。
- ② どのような工場・施設か理解できる。
- ③ 見学・実習場所における機器の役割を理解できる。
- ④ 社会人としての倫理観を持つとともに、地域産業に積極的に関わろうとする態度が身に付いている。

【課題】 機器や施設等の理解は高評価であったが、今後はより実践的な実用場面を想定しての実習を行い、課題発見力の向上に努める。
※グラフは、各項目をS,A,B,Cで評価したものの内、SまたはAの評価をした割合を示します。



ロボットで
僕らの青春
イノベーション

S
P
H
川
柳